

<< ディプロマ・サプリメントの発行について >>

本大学院 健康情報マネジメント養成プログラムでは、学生の皆様が修了の段階で身につけた力を客観的に評価し、その成果を目に見える形で社会に提示するために、以下のディプロマ・サプリメントを発行します。

発行を希望される方は、大学院事務局迄お問合せください。

人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 心身健康科学専攻			
健康情報マネジメント養成プログラム			
ディプロマ・サプリメント			
氏名	学籍番号	生年月日	入学年度
人間 太郎	17610001	平成 10 年 10 月 10 日	2018
学位名	授与機関の名称		
修士 (心身健康科学)	人間総合科学大学		
修了の要件			
[修得単位数]			
1. 心身健康科学の基礎	11 単位		
2. ヘルスデータ管理の基礎	7 単位		
3. ヘルスデータ管理の体験学習	7 単位		
4. ヘルスデータ管理のフィールド実践	8 単位		
修士論文・特定課題研究報告書	指導教員		
(修士論文) 血流制限下トレーニングが心身に及ぼす影響	人間 太郎		
ディプロマ・ポリシー			
【人間総合科学研究科】 1. 人間のこころとからだの有機的関連性を支える法則性について科学的、理論的、実証的に探究できること 2. 人間の幸福や健康と心身相関との関連性を学際的・統合的に考究することができること 3. 心身ともに健康で豊かに暮らすことができる社会の実現に学究の成果を活かす意志と実行力を持っていること。 【心身健康科学専攻】 心身相関の科学とこれを基盤とした健康科学について、学際的・総合的な探究姿勢と洞察力、問題解決能力、創造力を有すること。 【健康マネジメント養成プログラム (特別履修プログラム)】 健康関連情報のマネジメント (3A: Access・Assessment・Advice) に関する専門的な知識・技能を持ち、職場や地域などにおいて指導的役割を担うことができること。			

知識・スキル

心身健康科学と3Aスキル

心身健康科学の基礎

ACCESS.
ヘルスデータ管理の基礎、
生体及び健康に関するデータ
を適切なタイミングと方法に
よって正しく入手できる能力。

ADVICE.
ヘルスデータ管理のフィールド実証、
評価した情報をもとに心身の健康増
進にむけてアドバイスできる能力。

ASSESSMENT.
ヘルスデータ管理の体系、
取得したデータを情報と
して整理し、科学的に評
価できる能力。

称号	
称号名	授与機関の名称
健康情報マネジメントリーダー	日本心身健康科学会
<p>【称号の説明】</p> <p>このバッジの取得者は、心身健康科学を基に、健康関連情報のマネジメント (3A: Access・Assessment・Advice) に関する高度かつ専門的な知識・技能を有し、情報技術革新によって到来するデータ駆動型社会におけるヘルスプロモーターとして、職場や地域などにおいてリーダーとなるプロフェッショナルとなる得る総合的かつ専門的な知識と実践のスキルを修得しています。心身相関の科学的理解を基礎とし、3Aを活用して健康支援を展開する準備ができています。</p> <p>【知識・スキル】</p> <p>健康科学、心身健康科学、サイエンスコミュニケーション学、ストレス学、疫学、健康情報計測学、心身機能観察学、健康情報処理学、ストレス評価学、健康支援、ストレスマネジメント、学術論文・報告書作成</p>	

「健康情報マネジメントリーダー」のオープンバッジを印字します。

称号名	授与機関の名称
心身健康アドバイザー	日本心身健康科学会
<p>【称号の説明】</p> <p>この称号の取得者は、人間の健康を「こころ」と「からだ」の相関関係と、「文化」的な背景を踏まえた観点から総合的に捉え、心身健康科学を基礎とした適切な助言を通じて人々の真の健康づくりに寄与する活動に必要な知識とスキルを保有しています。病気を未然に防ぎ健康の維持・増進をサポートするために、健康管理や予防医学の知識を応用するだけでなく、ときには古くから伝わる養生のための智慧も生かしながら、健康を希求する現代人にとって必要とされる健康管理についてプライマリーな幅広い観点からの健康づくりに必要な知識と実践的なスキルを学んでいます。</p> <p>【知識・スキル】</p> <p>心身健康科学、心身相関の科学、人間総合科学、ストレス科学、健康科学、生命科学、神経科学、共感的コミュニケーション、栄養、免疫、サクセスフル・エイジング、生命文化、ヘルスプロモーション、メンタルヘルス</p>	

日本心身健康科学会の「心身健康アドバイザー」の称号を取得された方には、オープンバッジを印字します。

企業によるフィールド実践

(実践1)

↑

↑

↑

(実践2)

↑

↑

↑

健康情報マネジメント養成プログラムにおける「企業によるフィールド実践」の内容が印字されます。